



平成22年11月2日

各位

上場会社名 櫻護謨
 代表者 取締役社長 中村 浩士
 (コード番号 5189)
 問合せ先責任者 常務取締役 中野 伍朗
 (TEL 03-3466-2171)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,805	215	165	90	8.96
今回発表予想(B)	4,153	286	265	187	18.61
増減額(B-A)	348	71	100	97	
増減率(%)	9.1	33.0	60.6	107.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,023	406	376	222	22.12

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,640	195	145	80	7.96
今回発表予想(B)	4,035	275	254	182	18.11
増減額(B-A)	395	80	109	102	
増減率(%)	10.9	41.0	75.2	127.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

修正の理由

(個別)

当第2四半期累計期間の売上高は、消防防災部門では消火栓ホースの売上が伸びこと、航空宇宙部門では定期交換部品の発注・納品があったことなどにより当初予想を上回りました。

利益面においては、売上高の伸びに伴い営業利益、経常利益、四半期純利益それぞれが当初予想を上回りました。また、四半期純利益については、前期末の売上増加及び売上債権の増加に合わせて積み増していた貸倒引当金が、当期の売上債権回収進捗により戻入として特別利益に計上されたことも大きく影響する結果となりました。

(連結)

修正の理由は、個別業績予想の修正に伴うものです。

なお、通期の業績予想につきましては、円高の長期化、デフレ圧力、景気対策の終了に伴う消費の低迷により、経営環境が不透明なため、現時点では前回予想を修正する予定はありません。

(注)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 平成22年11月4日開示予定の平成23年3月期第2四半期決算短信において、個別業績の開示予定はありません。

以上